

既刊案内 (特集・主要記事)

[8月号]

◎シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者100回記念特集 特集Ⅰ (株)HANERU葛尾 代表取締役社長 松延紀至氏を訪ねて／特集Ⅱ 対談 現代の社会問題としての水俣病／特集Ⅲ 眞柄泰基先生の衛生・環境工学思想とその業績を聞く(その1)／特集Ⅳ 対談 日米大学比較論／特集Ⅴ センサー開発に取り組んできた教授が提案する 新たな大腸菌測定技術で水インフラをレベルアップ／特集Ⅵ 特別寄稿「北海道大学を訪問して(丹保憲仁先生三回忌に寄せて)」／特集Ⅶ ルポ 東日本大震災・原発事故被災地 福島県葛尾村訪問記 復興の鍵は産業振興と給水の持続性確保／特集Ⅷ 地方で輝く個性派企業／特集Ⅸ データ分析 日本原料(株)高萩工場「芳名帳」に見る「ある水道史」1969年4月5日～2025年6月13日 1560人 ◎[業界イベント] 全管連 地域の守り手として 持続的に使命を果たす／盛大に創業65周年記念祝賀会 西関東機材 五カ年ビジョンで成長・飛躍へ／南青山ショールームを刷新 小泉KOHLERキッチン販売／日産が設立50周年式典 浅尾環境相など多くの来賓を迎え災害廃棄物処理の使命誓い新たな発展めざす ◎[トピックス] 全管連役員など大臣表彰 国土交通省 建設関係功労者に栄誉／PFASの水道水質基準設定 環境省 来年4月から検査など施行／管路更新推進・強化 東京都水道整備で専門部会 ◎[Photoエッセイ] 砂山…余湖 典昭 ◎[明日への道標] 救すことは強さの証—ガンディー 非暴力と不服従—高倉克也 ◎[東京見て歩き(139)] 青山通り界限 三宅坂から渋谷へ…坂本弘道 ◎[特別連載] 平成を偲ぶパロディ狂歌集(76) 平成一人百首「組合交渉」その4(全6首)…野平大魚 ◎[続 馬耳東風…西村修一 ◎建築着工統計(2025年5月]

[9月号]

◎座談会 日本水環境学会シンポジウム 富山県立大学 記念企画 富山と日本の水インフラを語る～上下水道の維持継続と人材確保～ ◎[業界イベント] 若者に業界の魅力をアピール 東管機商 設備展が大盛況／写真で振り返る にぎわいを見せた設備展／管工機材業界を積極的にPR 設備総合展 就職フェア開き理解促進／新会長に本山氏(宮城県青年部会長)全管連青年部 名古屋で通常総会開く／変化に対応しアップデート コーザイ 若水会 設備展見学・総会で結束 ◎グリーンインフラ支援制度集を更新しました～令和7年度版の公表～ ◎令和6年度の流域治水の取組の進展について～令和7年度からの流域治水のさらなる加速化・深化に向けて～ ◎グリーンファイナンス市場の中長期的な発展に向けての公表について ◎女性の採用と職域拡大を目的とした女性専用施設の新規設置費用を助成します ◎「公共建築工事における工期設定の基本的考え方」を改定しました～建設業の働き方改革をより一層推進～ ◎全日本中学生 水の作文コンクール受賞作品が決定!～子どもたちの水への思いが伝わっています～ ◎「住宅取得時に購入した耐久消費財の金額」などについて新たに調査しました!～令和6年度住宅市場動向調査の結果をとりまとめ～ ◎令和7年度瀬戸内海環境保全推進ポスターの決定について ◎[トピックス] 水環境の理解促進 水の日・水の習慣行事／手引き作成へ意見交換 群マネ検討会 メンテナンスを可視化／2028年へ組織委設立 技能五輪国際大会 愛知で若者が配管など競う ◎[Photoエッセイ] 風の電話…余湖 典昭 ◎[明日への道標] こんな時代だから音楽を—坂本龍一 戦うに非ず—高倉克也 ◎東京見て歩き(140) 変わり行く新宿駅界限…坂本弘道 ◎[特別連載] 平成を偲ぶパロディ狂歌集(77) 平成一人百首「組合交渉」その5(全6首)…野平大魚 ◎[続 馬耳東風…西村修一 ◎建築着工統計(2025年6月]



編集雑記

グーグルで調べ物を検索するとAI=人工知能による概要が表示されるようになった。あらゆることをChatGPT、Gemini、Grokなどが処理する時代を迎えている。何か問題があればAIが即座に回答する。これほど便利なものはない。物事をAIに委ねる傾向はさらに加速していくだろう。

SF映画の世界ではAIの可能性よりも危険性を示唆する作品が圧倒的に多い。『ターミネーター』『バイオハザード』『マトリックス』など大ヒットしたシリーズはいずれもAIが支配する暗澹たる未来を描いている。AIは信用できる情報も信用できない情報もあまねく学習する。AIを悪用すればAIそのものが悪人と化していく。

情報の真偽を見極めるのはあくまでも人間だ。SNSではフェイク情報が飛び交い、多くの人々が惑わされ、社会的な混乱を招いている。ドイツの哲学者マルクス・ガブリエルはAIなどデジタル技術の急速な発展によって人類が価値観の危機に直面していると警鐘を鳴らしている。危機に直面する価値観とは倫理的な価値観にはかならない。

未来に生きる子供たちは文字どおりAIの時代を生きていく。フランス生まれのジャーナリスト西村カリンはAIの授業より哲学の授業を学校でやってほしいと書いていた。哲学=philosophyの語源はギリシャ語で叡智を愛することを意味する。哲学は自分で悩み、考え、知ろうとするきわめて人間的な営みだ。AIには使い手の知性と共に人間性が反映されるとわたしは思う。いまほど人間の真価が試されているときはない。(高倉)

給排水・衛生・環境設備の総合誌

月刊「コア」第431号

令和7年10月10日発行 定価1,000円(税別)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884